

J☆ sKep 3.0点以上向け

絵本、小説、歴史物等を読んで、
簡単な感想文を書いて、報告し合う

機能的な目標ゴール

短編小説等を読んで、活動・行動・状態・感情の変化を選択肢から選ぶ

機能的な目標 2nd

絵本等を、拗音・撥音・濁音などに注意して音読する

機能的な目標 1st

ここでは、短編小説や偉人伝等を読んで、活動・行動・状態・感情の変化を選択肢から選ぶことで、文章の読解力に関する初期の力を付けていきます。

目標達成のための3段階

ステップ 1 規則に従った短文をつくる(主語、述語、目的語の穴埋め)

ステップ 2 規則に従った短文をつくる(主語、述語、目的語の並び替え)

ステップ 3 活動・行動・状態・感情の変化に関する問いに応じて、規則に従った短文をつくる

J☆ sKep アセスメント ○△×で評価しましょう。

学習態勢	最良の態勢になるように、自ら作業(学習)しやすい環境を作ったり、改善したりすることができる。	
指示理解	絵や写真、文字などで書かれている内容(指示書)にそって、課題を達成することができる。一度、感情が乱れた後でも立ち直り、大人の指示に応じることができる。	
セルフマネジメント	選択肢から自分のしたいことを選び、そのとおりに行動することができる。	
強化システムの理解	大人や仲間から言語等で賞賛されることを期待して、課題を最後まで終わらせることができる。	
表出性のコミュニケーション	困った時に、他人に対して、援助を受け入れたいと伝えることができる。代名詞や属性(好みの色や希望する量など)を入れた三語文以上の要求をすることができる。	
模倣	モデルの人がする連続した動作を、同時に行うことができる。	
注視物の選択	二つ以上の刺激から、わずかな属性の違いに注目して、仕分けなどを素早く行うことができる。	

指導の仕方

ステップ 1 規則に従った短文をつくる(主語、述語、目的語の穴埋め)

1 イラスト(写真)を参考に、主語(一人称)を考え、枠内に穴埋めする。

2 イラスト(写真)を参考に、目的語を考え、枠内に穴埋めする。

3 イラスト(写真)を参考に、述語を考え、枠内に穴埋めする。

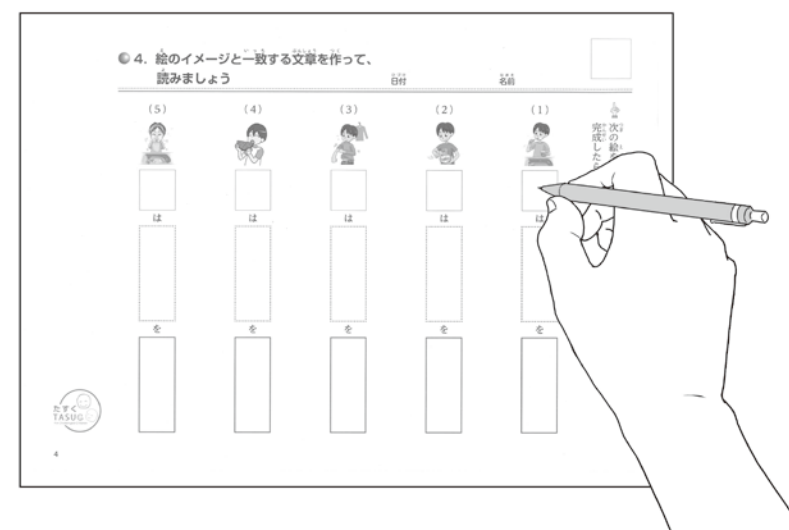
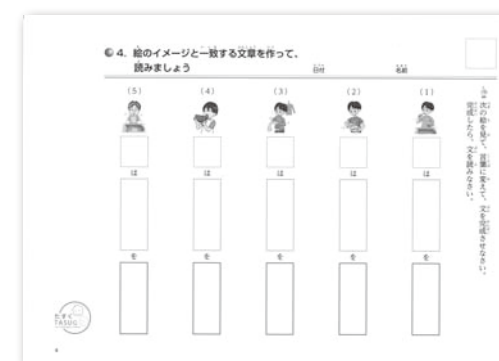
4 助詞に注意して、完成した文章を読み上げる。

使う教材

ワークブック「読む」

(本書 P.17 で紹介)

～絵のイメージと一致する文章を作って、読もう



ポイント解説

ステップ①②の穴埋めは、提示された主語・述語を書き写し、読み上げることが重視されます。日本語の規則を学ばせるために、主語、述語、目的語を意識させます。